



&



共働事業
(子どもの居場所づくり事業実行委員会)

子どもたちの夢と希望を醸成する 子どもの居場所づくり事業

事業報告会

令和7年5月23日

共働事業提案制度 事業進捗状況資料

事業の名称：子どもたちの夢と希望を醸成するこどもの居場所づくり事業
～子どもに寄り添うこども食堂～

テーマ型事業

課題テーマ：「子どもの貧困対策」

～すべての子どもたちが夢と希望をもって成長していける地域をめざして～

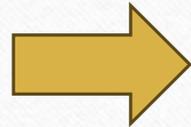
- 市担当課：こども・若者政策課
- 提案団体：特定非営利法人チャイルドケアセンター

子どもの貧困問題

子どもの貧困は深刻な社会問題です。家庭の経済状況によって子どもたちの環境が大きく異なり、教育や健康、将来の可能性に大きな影響を及ぼしています。貧困の連鎖を断ち切るため、社会全体でこの問題に取り組む必要があります。

子どもの貧困の原因

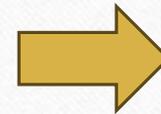
- 家庭環境の影響
- 教育の機会の差
- 社会制度の不備



地域社会の役割

- ・ 地域コミュニティ
- ・ 学校との連携
- ・ ボランティア活動
- ・ 地域拠点の活用

行政と共働



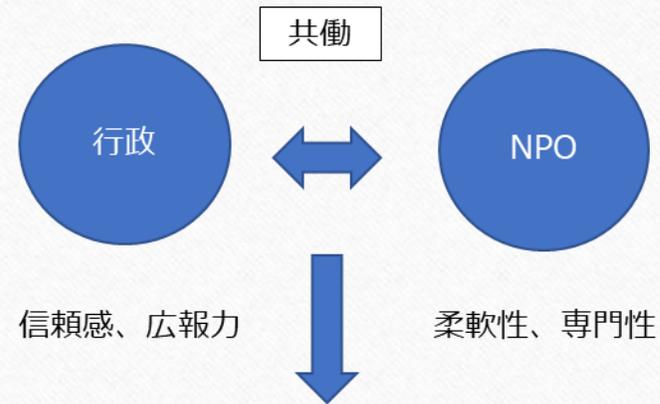
解決方策

- 地域の居場所・つながりづくり
- こども食堂
 - フードパントリー・・・

事業の目的

- すべての子どもたちに、人や社会と関わる力、社会で自分らしく生き抜く力を伸ばす支援を、行政、地域、NPOなど市民の方々と共働で取り組み、**「地域みんなで子どもを守り、育てる社会」**をつくることで、子どもの貧困問題の解消を目指していきます。

共働事業の基本スキーム



多様化する市民ニーズに、スピード感を持って対応し、広範で複雑化する地域課題に向け積極的に取り組む

事業の内容

大野城市こども食堂ネットワークの開催（こども食堂についての情報提供・研修）

こども食堂コーディネーターの設置（運営に関する相談・情報提供）

ひとり親家庭などへのサポート事業（おれんじパントリーで食材配布）

大野城市版「こども食堂マニュアル」「こども食堂マップ」の作成、更新
（「子育てで困っている」などの対応について行政機関へのつながり先を記載）

公民館を活用したこどもの居場所づくりにつながるこども食堂の実施

事業の取組み

こども食堂ネットワーク会議

- (R5年度)第1回、第2回会議 発足式・意見交換会等
- (R6年度)第3回、第4回会議 事例報告、意見交換会

コーディネーター業務

- 公民館訪問・情報交換
- こども食堂相談

実行委員会

(R5年度:11回開催、R6年度:8回開催)

ひとり親家庭へのサポート

- おれんじパントリー

こども食堂マニュアル・マップの作成

- マニュアルに「子育てで困っている」などの相談機関を記載
- マップ作成、HPへ掲載

第1回 こども食堂ネットワーク会議

令和5年7月24日(月)10:00-11:30 : まどかぴあ 多目的ホール



井本市長の挨拶



㊦コーディネーターの任命
㊧参加者による意見交換



参加者全員の集合写真
(計78名参加)

第2回 こども食堂ネットワーク会議

令和5年12月7日(木)10:00-12:00 : 大野城心のふるさと館 講座学習室



災害時におけるこども食堂の役割について意見交換



ふれあい平野食堂の事例報告
(平野台区 永野元生区長)

第3回 こども食堂ネットワーク会議

令和6年7月24日(水)11:00-13:00 : 大野城市総合福祉センター 大会議室



大西良准教授による基調講演
及び意見交換会

第4回 こども食堂ネットワーク会議

令和7年2月14日(金)13:00-15:00：大野城市総合福祉センター 大会議室



【上：会長挨拶】
【下：事例発表】

コーディネーター業務



こども食堂に出向き、衛生管理や情報発信の手段について情報交換



こども食堂を訪問し、開催にあたってのアドバイス



市原市議会団視察対応

ひとり親家庭へのサポート

ひとり親家庭へのサポート事業のスキーム

こども食堂開催の企画、チラシ作成



ひとり親家庭（児童扶養手当受給世帯）へこども食堂のチラシを送付



チラシを見たひとり親家庭がこども食堂を利用 ⇒ 利用者（ひとり親世帯）からの相談受付



利用者（ひとり親世帯）からの相談をケースごとに担当課につなぐ

食の応援が必要なひとり親家庭の皆様へ
おれんじパントリー
食材や日用品を無料配布
希望されるご家庭を募集します！

配布場所：①御笠川2丁目（iroiro Company）
②つつじヶ丘2丁目（ファミリー交流センター）
配布日：月1回程度（上記の場所の1か所で受取り）
配布食材：レトルト食材、飲料水、お米など
こども食堂に寄贈された食材（ふくおか気候フードバンク協力）

申込方法：下のQRコードを読み込み、公式LINEに①お名前
②お住まいの地域 ③受取場所の番号 ④子どもの
人数と年齢 以上を記入して、送信してください。
その後、パントリーの情報を送ります。

※申し込みをされた方の個人情報、特定非営利活動法人チャイルドケアセンターが取り扱うこと
になります（この目的以外には使用しません）。
※おれんじパントリーは、ひとり親家庭に限定したパントリーです。このチラシが届いた方のみ、
申し込みができます。

公式LINEに登録
してほしいよー

LINE登録できない場合の連絡先
特定非営利活動法人チャイルドケアセンター
メール:kyoudou@npo-ccc.net
連絡先:092-589-8688

この取り組みは大野城市と特定非営利活動法人チャイルドケアセンターが大野城市児童福祉施設を
活用して「子どもたちの夢と希望を醸成する子どもの居場所づくり事業」として行うものです。



④おれんじパントリーの案内チラシ
⑤すこやか交流プラザでの受取りの様子
（R6年度はR6.5月～R7.3月までにファミリー
交流センターなどで計10回開催：延べ498世帯が
参加）

こども食堂マニュアルの作成

大野城市版「こども食堂マニュアル」
発行
認定NPO法人チャイルドケアセンター

- チャイルドケアセンターHP
- ふくおか筑業フードバンク HP
- 福岡県こども食堂ネットワーク HP

このマニュアルは、大野城市共働事業提案制度により発行しています

大野城市版「こども食堂マニュアル」



開設までのスケジュール

1. 一緒に取り組むメンバーを集めよう
継続的に活動する為にも仲間が大事です。
皆さんの思いを共有しながら進めていきましょう。

2. メンバーと話しましょう
子ども食堂の運営のためには、メンバーの思のあったチームワークが必要です！
メンバーが同じ方向を向いて進むことが大切です。
子ども食堂をする「目的」の共有が重要です。
※何のため？誰のため？
大切にしたいことなど
方向性がまざまざい
ときは、時間をかけて
話し合しましょう。



**どのような「こども食堂」
にしていきたいか考えてみましょう**

- ・子ども食堂を始めようと思ったきっかけ
- ・目的(どんなこども食堂のイメージ?)
- ・開催場所や頻度、時間、人数

開催しているこども食堂や居場所へ参加してみましょう
実際に利用することで新聞やテレビで見ていることと違うものが見えてくるかもしれません。利用する側と運営する側でも見えることが変わってくるでしょう

相談窓口一覧

- こども食堂に関する情報、こども食堂士の連携
→福岡県こども食堂ネットワーク
- 衛生管理、子ども食堂開設の事前確認→保健所
- ボランティア団体の立ち上げ、ボランティア保険
→社会福祉協議会
- 行政との連携→各自治体の関係部署

【福岡県こども食堂ネットワーク】
県内の子ども食堂同士が繋がるネットワーク。
こども食堂の「利用者」「運営者」「支援者」を繋げています。
<https://www.fukuokaken-kodomo.jp/>
○こども食堂を立ち上げたい方へ
ウェブサイトには県内の子ども食堂マップやこども食堂に関する情報を掲載しています。お問い合わせフォームから立ち上げのご相談もいただけます。立ち上げのアドバイスや、広報紙や食材の支援など、立ち上げ支援を実施していますので、子ども食堂を立ち上げる際にぜひご利用下さい。
○こども食堂を運営している方へ
運営者同士が繋がることで運営の力を高めます。ウェブサイトからネットワークへの登録申請を受け付けていますのでぜひ登録ください。

- 大野城市社会福祉協議会
☎092-572-7700
多くのボランティア団体が登録している地域福祉の支援組織。ボランティア保険等についてのお問い合わせ先
- 福岡県児童保健福祉環境事務所(保健衛生課食品衛生係)
☎092-513-5582
こども食堂も「食品衛生法」による営業許可が必要になります。ご質問は、皆さんの安心安全のためにも必ず相談し、適切なアドバイスを受けましょう。
- 行政の関係機関**
○大野城市こども若者政策課
☎092-580-1912
こども食堂の担当課
- 大野城市子育て支援課
☎092-580-1862
子育てなどでお困りのこと、不安などがありましたらお気軽にご相談ください。

※「子育てで困っている、不安感がある」などの対応について、行政機関等へのつながり先をマニュアルに記載

こども食堂マップの作成



大野城市 こども食堂一覧		
<p>1 みずはまこども食堂</p> <p>開催場所 西松建設平和寮(棟群1-2-20)</p> <p>開催日時 毎週 毎月第2土曜日 11:30-13:00</p> <p>休館日 毎月第1土曜日</p> <p>問い合わせ 092-502-8822</p>	<p>9 白木原ニコニコ応援団</p> <p>開催場所 白木原公民館(白木原1-5-5)</p> <p>開催日時 毎月第3日曜日 11:00-12:00</p> <p>問い合わせ —</p>	<p>18 おれんじこども食堂</p> <p>開催場所 つつこビル2-5-1</p> <p>開催日時 対象者限定</p> <p>問い合わせ 092-589-8688</p>
<p>2 キッチン TSUKINOURA</p> <p>開催場所 月の湯公民館(月の湯3-24-6)</p> <p>開催日時 月曜日 0:00-12:00</p> <p>休館日 休館日(非公休)</p> <p>問い合わせ 092-595-7147</p>	<p>10 中公民館こども食堂</p> <p>開催場所 中公民館(川久保1-7-1)</p> <p>開催日時 毎月第1土曜日</p> <p>休館日 毎月第2土曜日</p> <p>問い合わせ 090-5472-8733</p>	<p>19 iro iro こども食堂</p> <p>開催場所 中公民館(川久保1-7-1)</p> <p>開催日時 毎月第1土曜日</p> <p>休館日 毎月第2土曜日</p> <p>問い合わせ 092-502-8822</p>
<p>3 ゆかいなこども食堂</p> <p>開催場所 アラシヤ球場キャンパス(棟群1-2-23)</p> <p>開催日時 パンフレット 毎月第3日曜日 06:00-17:00</p> <p>問い合わせ 090-5922-5666</p>	<p>11 ユーブレこども食堂</p> <p>開催場所 青年会館(棟群1-2-2)</p> <p>開催日時 毎月第1土曜日</p> <p>休館日 毎月第2土曜日</p> <p>問い合わせ 092-580-1811</p>	<p>20 ほっとこども食堂</p> <p>開催場所 中公民館(川久保1-7-1)</p> <p>開催日時 対象者限定</p> <p>問い合わせ 092-502-8822</p>
<p>4 上大利公民館食堂</p> <p>開催場所 上大利公民館(上大利2-18-1)</p> <p>開催日時 毎週 7月、2月の上曜日 11:00-13:00</p> <p>休館日 毎月第1土曜日(休館)</p> <p>問い合わせ 092-596-4686</p>	<p>12 中こども食堂おむすび</p> <p>開催場所 中公民館(棟群1-2-23)</p> <p>開催日時 パンフレット 毎月1日 06:00-17:00</p> <p>問い合わせ 090-9542-1291</p>	<p>21 若草食堂</p> <p>開催場所 若草公民館(若草2-6-23)</p> <p>開催日時 毎月第1土曜日、毎月第3土曜日 11:00-14:00</p> <p>休館日 毎月第2土曜日</p> <p>問い合わせ 092-596-0065</p>
<p>5 中大利公民館子ども食堂</p> <p>開催場所 中大利公民館(中利1-2-15)</p> <p>開催日時 パンフレット 毎月第2土曜日 06:00-</p> <p>問い合わせ 092-571-4322</p>	<p>13 はら食堂</p> <p>開催場所 大城4-19-2</p> <p>開催日時 不定期</p> <p>問い合わせ 092-504-9035</p>	<p>22 ぽっかぽかふえ</p> <p>開催場所 フォレスト児童センター(川久保1-7-1)</p> <p>開催日時 毎月第1土曜日</p> <p>休館日 毎月第2土曜日</p> <p>問い合わせ 092-589-8688</p>
<p>6 ふれあい平野食堂</p> <p>開催場所 平野公民館(平野01-20-7)</p> <p>開催日時 毎月第1土曜日</p> <p>休館日 毎月第3土曜日</p> <p>問い合わせ 092-596-3539</p>	<p>14 パバママカフェ</p> <p>開催場所 大野福祉内</p> <p>開催日時 不定期</p> <p>問い合わせ 090-7532-2834</p>	<p>23 プレミアミーゴ</p> <p>開催場所 中公民館(川久保1-7-1)</p> <p>開催日時 毎月第1土曜日</p> <p>休館日 毎月第2土曜日</p> <p>問い合わせ 092-573-3127</p>
<p>7 子ども食堂大池公民館</p> <p>開催場所 大池公民館(大池2-2-2)</p> <p>開催日時 毎月1日</p> <p>休館日 毎月第2土曜日</p> <p>問い合わせ 092-504-1386</p>	<p>15 燗鍋区おたのしみ食堂</p> <p>開催場所 燗鍋公民館(神郷2-9-12)</p> <p>開催日時 毎月第1土曜日</p> <p>休館日 毎月第3土曜日</p> <p>問い合わせ 092-571-0460</p>	<p>24 K(キ)キ(キ)T(ト)T(ト)N(ニコ)ニコ</p> <p>開催場所 フレンドリー</p> <p>開催日時 毎月第1土曜日、毎月第3土曜日</p> <p>休館日 毎月第2土曜日</p> <p>問い合わせ 090-2501-1017</p>
<p>8 みんなの食堂ボラリス</p> <p>開催場所 大池公民館(大池2-2-2)</p> <p>開催日時 毎月第1土曜日</p> <p>休館日 毎月第2土曜日</p> <p>問い合わせ 090-4997-4379</p>	<p>16 スペース虹</p> <p>開催場所 上大利2-15-34</p> <p>開催日時 毎月第1土曜日、毎月第3土曜日</p> <p>休館日 毎月第2土曜日</p> <p>問い合わせ 090-7920-7365</p>	<p>25 えがおの会</p> <p>開催場所 ハレハレ子ども居場所</p> <p>開催日時 毎月第1土曜日</p> <p>休館日 毎月第2土曜日</p> <p>問い合わせ 080-5253-9928</p>
<p>17 乙倉区がごめ食堂</p> <p>開催場所 乙倉公民館(乙倉2-5-18)</p> <p>開催日時 毎月第1土曜日、毎月第3土曜日</p> <p>休館日 毎月第2土曜日</p> <p>問い合わせ 092-504-1870</p>	<p>26 子供食堂三満</p> <p>開催場所 中公民館(川久保1-7-1)</p> <p>開催日時 毎月第1土曜日</p> <p>休館日 毎月第2土曜日</p> <p>問い合わせ 090-9473-6699</p>	

HPへ掲載

公民館を活用したこどもの居場所づくりに つながるこども食堂の実施

公民館・・・「食べる」ことを通した「地域の人集いの場」

※地域活動統合補助金へのメニュー追加（令和6年度～）

公民館におけるこどもの居場所づくりを推進するための
「こども食堂等推進事業補助金」

公民館と、民間のこども食堂実施団体との共催による

こども食堂が開催されるなど、**新たなつながり**もうまれている

目標と成果

	R5年度末 (R6.7月調査)	R6年度末	R7年度末
目標①運営の課題が減り、安定的に運営ができていると考えるこども食堂の割合	82%	61%	85%
目標②大野城市版「こども食堂マニュアル」の作成	作成	更新	更新
目標③サポート事業でつながることによって、安心感を得たひとり親世帯等の割合	74%	80%	85%
目標④こども食堂マップの作成（新規）	—	作成	更新

新たに見えてきた課題

- こども食堂の安定的な運営
- ひとり親家庭などへのサポート
- 公民館を活用したこどもの居場所づくりにつながるこども食堂の実施
- 制度の隙間を埋める支援

令和7年度の事業内容

(1) こども食堂の運営支援

①大野城市こども食堂ネットワーク会議の開催

こども食堂に関する情報提供・食堂運営者等の意見交換 等

支援が必要な子への気づきやアプローチの仕方等に関する研修

②こども食堂コーディネーター業務

食堂運営に関する情報の収集・助言、各種サポート

運営団体の困りごとの聞き取り、課題解決

令和7年度の事業内容

(2) ひとり親家庭などへのサポート事業

こども食堂やフードパントリーを通じた食材等の配布や個別対応など必要とするサービスや情報を対象者に直接届ける取組をさらに検討

(3) こども食堂マニュアル・こども食堂マップの更新

ホームページなどで情報発信、運営団体と連携した内容の更新

令和7年度の事業内容

(4) 公民館を活用したこどもの居場所づくりにつながるこども食堂の実施

未実施区への継続的なアプローチ

前年度実績の検証、次年度以降の実施についての検討

(5) 制度の隙間を埋める支援

支援が必要な子への気づきやアプローチの仕方等に関する研修

困りごとを抱えたこどもなどに対する支援方法の検討

将来展望

○ こどもの貧困問題に対する市の取組みと本事業のアプローチ

こども食堂・・・「隠れた貧困」「心の貧困」のこどもたちにも食べ物や支援を届ける機会

長く継続した実施 実施回数を増やし活発化



貧困の家庭や行政の手が届かない家庭につなげていく

将来展望

○ 「こどもの居場所づくり」

安心できる場所や機会を多くもっている ⇒ 充実感・自己認識が高くなる傾向

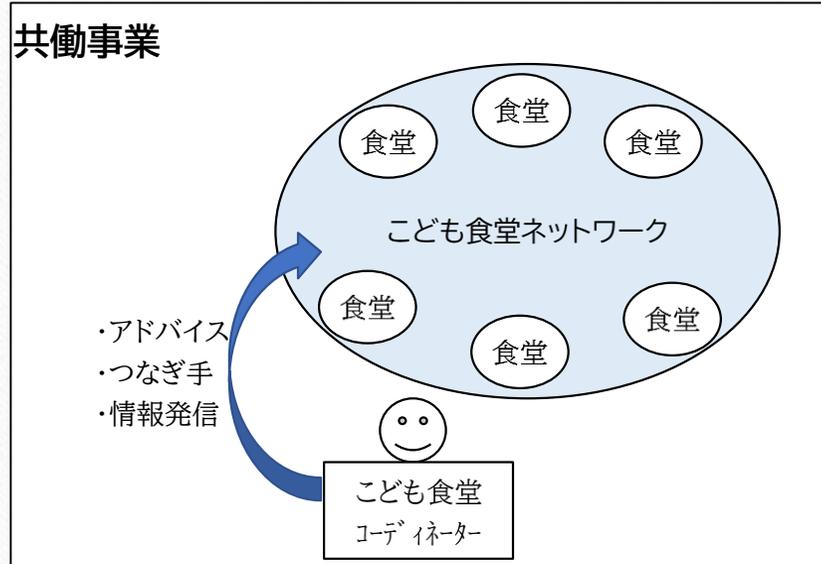
こどもに選ばれる居場所を増やす

【民間】 地域の身近な居場所づくりに必要な「ノウハウ」と「ネットワーク」

【市】 各種制度へのつなぎ、情報発信

将来展望

共働事業



令和8年度以降

